



三鷹ネットワーク大学

- アークプランニング (株)
- (一社)アジア経営戦略研究所
- イマジニア (株)
- (株)インプレスホールディングス
- (株)ウィル・シード
- エム・ティ・プランニング(株)
- エンゼル(有)
- (同)科学成果普及機構
- (有)柏屋

- (NPO)ガリレオ工房
- (株)キズナ・ば
- (NPO)くらしとバイオプラザ21
- (NPO)グリーンネックス
- (NPO)グレースケア機構
- 境交通(株)
- (有)シーキューブシステムズ
- JA東京むさし三鷹支店
- 静岡県立大学短期大学部
- 次世代創造協同組合
- 白百合女子大学
- スキルノート
- (福)巣立ち会
- (有)そーぽと
- (株)ソシオエンジン・アソシエイツ
- (一社)地域資源研究所

- (一社)中日文化研究所
- (一社)電気学会
- 電子システム(株)
- 東京大学大学院総合文化研究科 教養学部
- (公財)東京都公園協会 神代植物公園
- (公財)東京動物園協会 井の頭自然文化園
- 東京三鷹ロータリークラブ
- 東洋学園大学
- (一社)日本サイエンスコミュニケーション協会
- 日本電信電話(株)情報ネットワーク総合研究所
- (株)ヌールエ デザイン総合研究所
- 野村證券(株)吉祥寺支店
- (NPO)花と緑のまち三鷹創造協会
- 東日本電信電話(株)
- (一社)ビューティフルエージング協会
- 富士フィルムシステムサービス(株)

- (NPO) ホスピタル・プレイ協会
- すべての子どもの遊びと支援を考える会
- (株)まちづくり三鷹
- (株)みずほ銀行吉祥寺法人部
- 三鷹ICT事業者協会
- 三鷹光器(株)
- (公財)三鷹国際交流協会
- (公社)三鷹市医師会
- (公財)三鷹市スポーツと文化財団
- (NPO)みたか市民協働ネットワーク
- 三鷹商工会
- 三鷹SOHO倶楽部
- (NPO)みたか都市観光協会
- (一社)武蔵野コッツウォルズ
- 武蔵野大学
- (学)立教女学院

2021年11月1日現在：個人賛助会員1名を除く56団体(五十音順)



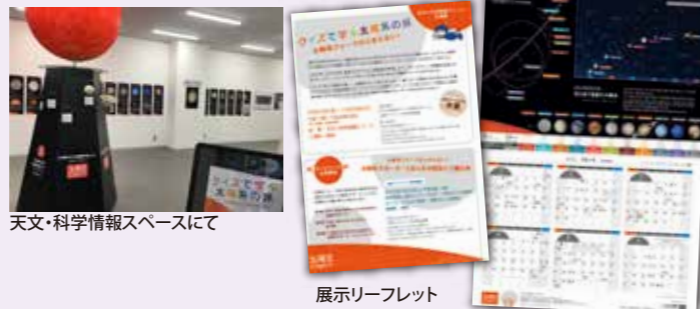
太陽系ウォークはとまらない!

「みたか太陽系ウォーク」は、国立天文台のあるまち・三鷹で世界天文年(2009年)に始まったサイエンスイベントで、13億分の1の縮尺で三鷹市全体を太陽系に見立てて行う巨大スタンプラリーが中心となったイベントです。太陽系の天体の大きさや距離を歩いて実感し、まちの魅力を再発見することを目的としており、市内の11に分かれた惑星エリアに200カ所を超える店舗や施設にスタンプが設置され、三鷹市や国立天文台、商工会、観光協会、JR三鷹駅などで構成される実行委員会によりまちぐるみで開催されます。

残念ながら今年度のスタンプラリーは年内の開催が見送りにりましたが、“木星”を今回のテーマ天体として、天文・科学情報スペースにおける展示や講座の開催、ポスターカレンダーの作成を行いました。コロナ禍で科学文化の振興とまちの活性化という趣旨を生かし、次の開催につなげていこうと、多彩なプロジェクトを実現できました。市民ボランティアの太陽系ウォーク愛と粘り強さに感動する2021年秋でした。

展示 クイズで学ぶ太陽系の旅 —太陽系ウォークはとまらない!

昨年につづき「太陽系ウォークはとまらない!」展を開催しました。クイズを手に表示会場を回ってもらい、展示のテーマである「太陽系と木星」について楽しく学んでもらえるように工夫しました。クイズ回答者にはもれなく、オリジナルのポスターカレンダーをプレゼントしました。



天文・科学情報スペースにて

ポスターカレンダー

講座 太陽系ウォークはとまらない! —太陽系サポーターとめぐる 太陽系と三鷹の旅

太陽系サポーターとともに講座を企画しました。太陽系ウォーク実行委員長の縣先生と太陽系サポーターが、天文・科学情報スペースの展示の紹介も交えつつ、太陽系と三鷹の旅を楽しく紹介しました。



講座チラシ

三鷹市を舞台とした 大正大学フィールドワーク実習

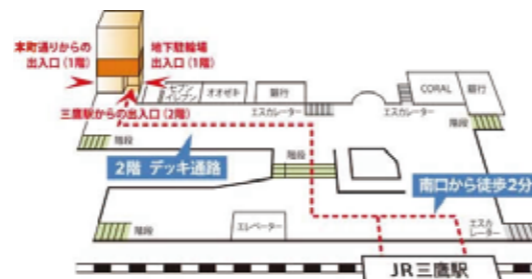
会員大学との連携事業

大正大学(公共政策学科)の学生が「三鷹ネットワーク大学」を拠点にフィールドワークを行い、三鷹市の政策や地域社会についての基本を学び、三鷹市職員や地域住民などの声をダイレクトに聞くことで、地域課題についての当事者意識を培うとともに、解決策を考え続ける思考力を身につけました。



三鷹ネットワーク大学

- 住所 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階
- TEL / FAX 0422-40-0313 / 0422-40-0314
- 開館時間 火曜日～土曜日 9:30～21:30(入館は21:00まで)
- 日曜日 9:30～17:00
- 休館日 月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)



三鷹ネットワーク大学

MITAKA NETWORK UNIVERSITY

三鷹ネットワーク大学は、三鷹市内外の教育・研究機関と、企業、NPO、市民団体等が集まり、民・学・産・公の協働による新しい形の「地域の大学」として、多様な人財の育成と、活力ある豊かで安心できる市民社会の実現をめざして活動しています。

《正会員》

三鷹ネットワーク大学推進機構の正会員は次の20の教育・研究機関等によって構成されています。

- アジア・アフリカ文化財団
- 亜細亜大学
- 海上・港湾・航空技術研究所
- 杏林大学
- 国際基督教大学
- 国立天文台
- 成蹊大学
- 大正大学
- 電気通信大学
- 東京外国語大学
- 東京学芸大学
- 東京女子大学
- 東京理科大学
- 東京農工大学
- 日本獣医生命科学大学
- 日本女子体育大学
- 法政大学
- 明治大学
- ルーテル学院大学
- 三鷹市

《賛助会員》

三鷹ネットワーク大学推進機構の賛助会員は56の大学・企業・NPO・市民活動団体と個人会員1人により構成されています。

賛助会員一覧 4ページ
(2021年11月1日現在)

三鷹ネットワーク大学の 3つの機能

- 教育・学習機能
教育・研究機関の知的資源を地域社会に提供することで、市民により高度な学習の機会を提供する
- 研究・開発機能
民学産公の連携により新しい技術やシステムの開発を支援し、地域に根ざした産業の支援・創出を目指す
- 窓口・ネットワーク機能
市民が地域で活躍するためのさまざまな知識や手法と交流の場を提供し、協働のまちづくりを推進する

三鷹ネットワーク大学 HP
<https://www.mitaka-univ.org/>



紀要「三鷹まちづくり研究」を創刊 市民によるまちづくり研究の成果が論文集に

紀要「三鷹まちづくり研究」創刊号を10月に刊行しました。2020年度から始まった公募による市民研究員(まちづくり研究員)の研究発表を目的に創刊したもので、創刊号には12篇の論文・研究ノートを掲載しました。研究テーマは、市民参加、官民連携、観光、食と農、認知症介護、防犯、美術館やまちの本屋とまちづくり、地域活動など多岐にわたっています。まちづくり研究員は、三鷹ネットワーク大学推進機構の会員大学の教員等による研修プログラムやアドバイスを受けて論文を執筆しました。

そのほか、学生によるミタカ・ミライ研究アワード2020、「民学産公」協働研究(2020年度報告概要)なども掲載し、広くまちづくりに関心を持つ市民や行政関係者、研究者にも興味深い内容となっています。今後も年1回の発行を予定しています。



三鷹まちづくり研究(A4判、290ページ)



まちづくり研究員による市民向け成果発表会を開催しました(11月6日)

新企画「みたか地球市民講座」

2020年度の新たな企画として、「みたか地球市民講座」を開催しています。

①「不安な時代」を生き抜くための学び、②地域から世界を考える、③「地域の大学」としての新たな取組が講座の目的です。三鷹や多摩など身近でローカルな視点から学ぶ「基礎講座」、グローバルな視点からテーマを捉える「テーマ講座」をそれぞれ各学期に開講します。各学期2講座、年間8講座を開催します。三鷹ネットワーク大学は「地域の大学」として、三鷹という地域からこの「不安な時代」を生き抜くために、皆さんと協働して新たな学びを創造していきます。

基礎講座		
春	三鷹・多摩の江戸時代—地域形成史の視点から	法政大学 名誉教授 馬場 憲一
夏	地方自治と市民参加—生活者として考えかかわる三鷹のまちづくり	国際基督教大学教養学部 特任教授 西尾 隆
秋	くらしとメディアリテラシー—生活ジャーナリストと学ぶ「読む」「書く」「話す」技術	生活ジャーナリスト 相川 浩之
冬	自然を活かした地域創生とSDGs	大正大学地域構想研究所 准教授 岩浅 有記

テーマ講座「文化から見る世界の諸相」

春	フランスが抱える社会問題を考える—サブカルチャーを手掛かりとして	立教大学 特任教授、作家 陣野 俊史
夏	茶旅から見たアジアと日本、その知られざる歴史的繋がり	コラムニスト 須賀 努
秋	戦前日本の鉄道と「聖地」ツーリズム—宗教、皇室、戦争	神奈川大学 国際日本学部 准教授 平山 昇
冬	アフリカの人々の日常と私たち—宗教と食をめぐって	東京外国語大学 現代アフリカ地域研究センター教授 武内 進一 ほか